

国民健康保険からのお知らせ

国民健康保険税は納期内に納めましょう!!

国民健康保険税は、加入者の皆さんが安心して診療を受けられるための医療費の財源となる大切なものです。健全な国民健康保険制度を維持するためには、加入者のみなさんの確実な納税が必要です。

氷川町の国民健康保険の収入金額が減少すると財源が確保できなくなり、医療費を支払うことが難しくなります。このため、町ではより一層の収納率の向上を図っていきます。加入者の皆さんの納期内納付をお願いします。

◆滞納すると……

- ・納期限を過ぎると、延滞金が発生する場合があります。
- ・前年度以前の滞納があると、有効期限の短い短期保険証が交付されます。
- ・滞納が続くと、保険証を返納してもらい、資格証を交付する場合があります。この場合、医療機関を受診するときは医療費をいったん全額自己負担(保険証の場合は3割負担)しなければなりません。
- ・税の滞納が続くと、給与や預金、不動産など財産の差し押さえを行う場合があります。

◆納付が難しい場合は……

・特別な事情などにより納付が困難な場合は、そのままにせず早めににご相談ください。

○国民健康保険の資格が変わったら届け出を!!

就職や退職などによる国民健康保険の加入や脱退は、できるだけ早めに届け出をお願いします。

- ・加入、喪失の手続きは、14日以内に!!
- ・国保加入の届け出が遅れた場合でも、届け出をした月からではなく、資格を得た月(職場の健康保険を辞めた月など)まで遡って保険税を納めることとなります。
- ・喪失の届け出が遅れると……
- ・職場の健康保険加入後、国民健康保険証を使って受診した場合、国民健康保険負担分の医療費を返還していただくこととなります。また、保険税を二重に支払ってしまう場合があります。

【お問い合わせ先】

健康福祉課 国民健康保険係
☎52-5852(直通)

ご存知ですか?ジェネリック医薬品

家計にやさしいジェネリック医薬品

医療機関で処方されるお薬のほとんどが新薬(先発医薬品)です。ジェネリック医薬品は新薬の2~8割の価格で、有効主成分は新薬と同じです。お財布の強い味方になってくれるのがジェネリック医薬品です。

安全性は大丈夫?

ジェネリック医薬品は新薬と同じ成分で厚生労働省の承認基準をクリアした、信頼できるお薬です。



ジェネリック医薬品を処方してもらうには……

ジェネリック医薬品を処方してもらうには、医師へその意思を伝える必要があります。治療内容によっては、ジェネリック医薬品が適さない場合もあるので、まずは医師に相談してください。

もし自分から言い出しにくいという方は、「ジェネリック医薬品希望カード」を使って意思をお伝えください。

※希望カードは、氷川町役場健康福祉課及び宮原振興局に設置しております。

障害者控除対象認定申請のお知らせ

氷川町では、身体障害者手帳等を持っていない場合でも、町内に住所を有する65歳以上で、介護保険の要介護認定を受けている方や、寝たきりや認知症の状態によって、「身体障害者又は知的障害者に準ずる」と認められる方に、障害者控除対象者の認定書を交付しています。

◆所得税や町・県民税の申告をするとき

この認定書を提示すると、本人またはその扶養者が、障害者控除または特別障害者控除を受けることができます。

◆対象となるのは

(平成22年12月31日の現況で認定します)

○障害者控除認定書

要介護1~3の方で一定の要件を満たす方

○特別障害者控除認定書

要介護4又は要介護5の方

ただし、障害者手帳等により既に控除を受けている方やこの控除を受けなくても非課税の方については、改めて申請していただく必要はありません。

※この認定書は、障害者控除の適用にのみ有効であり、**身体障害者手帳の代わりとなるものではありません。**

障害者控除対象者認定を受けようとする場合は、氷川町役場健康福祉課又は宮原振興局総務振興課にて申請書を記入、押印のうえ提出ください。後日認定書を送付いたします。

【お問い合わせ先】

健康福祉課 介護保険係
☎52-5852(直通)

けんこうこうだ・よ・り

インフルエンザの流行にご注意!!

例年、インフルエンザが流行するのは12月頃ですが、今年は北海道や沖縄県の一部の地域では、10月に入ってから患者数が増え始めています。昨年度は新型インフルエンザが流行し、全国的にイベントの取りやめになるなど大きなニュースになりました。

今月のけんこうだよりは、氷川町のインフルエンザの補助について流行と対策についてお伝えします。

インフルエンザ予防接種の助成について

(年齢の表)

0~2歳補助なし	3~15歳2,000円補助	一般課税世帯の16~64歳は補助はありません	60~64歳	65歳以上 2,600円補助
----------	---------------	------------------------	--------	----------------

(低所得、生活保護の世帯の方は年齢に関わらず**全額助成**を受けられます)

<予防接種の補助を受けるための手続き> 助成の期間は10月~3月31日までです

住民税非課税・生活保護世帯の方

①受ける医療機関を決めます

②医療機関が八代都市医療機関の場合

- ③病院に予約を入れて下さい。
- ④役場で必要な書類をお渡ししますので、印鑑をお持ち下さい。
- ⑤書類を持って医療機関で接種受けましょう。**支払いの必要はありません。**

②医療機関が八代都市以外の医療機関の場合

- ③病院に予約を入れて下さい。
- ④役場で必要な書類をお渡ししますので、印鑑をお持ち下さい。
- ⑤書類を持って医療機関で接種受けましょう。**料金は全額支払い、「新型インフルエンザワクチン接種補助金交付申請書兼請求書」に記入してもらい役場へ提出ください。後日口座へ全額を振り込みます。**

低所得・生活保護世帯以外の方

①受ける医療機関を決めます

②医療機関が八代都市医療機関の場合

- ③病院に予約を入れて下さい。
- ④病院で問診票をもらい、予防接種を受けましょう。
- ⑤**支払いの時に補助額を引いた額を支払って下さい。**(例)65歳以上の場合、金額 3,600円-補助額 2,600円=負担額 1,000円です

②医療機関が八代都市以外の医療機関の場合

- ③病院に予約を入れて下さい。
- ④役場で必要な書類をお渡ししますので、印鑑をお持ち下さい。
- ⑤書類を持って医療機関で接種受けましょう。**料金は全額支払い、「インフルエンザ予防接種済報告兼請求書」に記入してもらい役場へ提出ください。後日口座へ補助額を振り込みます。**



医師が必要と勧められた方(心・腎・呼吸器疾患をお持ちの方)のみ2,600円補助します

健康相談のお知らせ

氷川町では、子育て・健康・こころ・生活の不安など様々な心配ごとについて相談日を設け、精神科医、臨床心理士、管理栄養士、保健師などがご相談をお受けしています。これ以外にも、ご希望に合わせて時間・場所などご相談に応じていますので、メール、電話などでご連絡ください。

健康相談日(随時相談できます)

- 毎週月曜日 8時30分~12時
<健康センター 管理栄養士・保健師>
心の相談日(予約制です)
- 毎月最終月曜日 14時~17時
⇒但し、12月は第3週の20日です
<健康福祉課 臨床心理士・保健師>
- 医師相談 荒木幹太精神科医

健康センター



プライバシーを守って相談できる場所があります。まずは相談してみませんか?

インフルエンザの最新情報について

国立感染症研究所では、全国の流行状況を把握し、定期的に情報開示を行っています。

11月6日には秋田県内の病院で集団感染が発生し、6人の死亡がありました。

熊本県では定点観測として、県内いくつかの医療機関で感染症で病院にかかった人の統計を取り、その地域の感染症の流行状況を把握しています。

最新情報は新聞にも掲載されていますので、新聞やニュースで流行状況を確認しましょう!



【連絡及び予約先】 メール kenhuku@town.kumamoto-hikawa.lg.jp
健康福祉課 保健師 ☎52-5852(直通)